

令和5年度

帰国生徒教育の概要

国立大学法人 愛知教育大学附属名古屋中学校
〒461-0047 名古屋市東区大幸南一丁目126番地

TEL (052) 722-4613 FAX (052) 722-3812

E-mail kikokubu@m.auecc.aichi-edu.ac.jp

本校HP <https://www.nj.aichi-edu.ac.jp/>

帰国 [https://www.nj.aichi-edu.ac.jp/](https://www.nj.aichi-edu.ac.jp/basic_information/kikoku/)

[basic_information/kikoku/](https://www.nj.aichi-edu.ac.jp/basic_information/kikoku/)



1 帰国生徒教育の目的

本校では、昭和55年4月より帰国生徒学級を開設し、日本における学習、生活への早期適応及び海外生活で身に付けた特性の伸長、活用を目指した指導を行っています。

2 指導の方針

- (1) 生徒たち一人一人をよりの確に捉え、生徒たちの実態に合った、きめ細かい指導を心掛けています。
 - 少人数学級の中で、生徒たちの学習経験を踏まえた学習指導や日常的な相談活動など、個別指導に力を注いでいます。
 - 全教員が、学習、生活の両面から生徒たちを見つめ、きめ細かい指導を行っています。
 - 帰国生徒学級保護者会を定期的に行い、学校と家庭との連絡を密にしています。
- (2) 海外での教育条件によって生じた学習内容の不足を補充する時間を設けています。
 - 国語、社会、数学、理科について、未習部分の学習を補っています。
- (3) 生徒たちに適した環境作りに努め、早期適応を図っています。
 - 交流学級を始めとする一般学級との交流の場を日常的に設け、大集団への適応を図り、相互に学び合う態度の育成を図っています。
- (4) 海外で身に付けた特性（個性や能力）の伸長、活用を図っています。
 - 英語の授業においては、週1時間の外国人講師による英会話中心の授業や留学生を招いた外国語補充授業を通して、語学力の伸長、活用に努めています。
 - 学校祭などの行事や学級、縦割りでの活動の中で、海外在留経験を生かすことができるような場を設定しています。
 - 生徒たちの貴重な海外在留経験を、海外体験文集「つばさ」にまとめ、広く紹介しています。

3 入学後の生活

入学後は、一般学級と共に、あるいは帰国生徒学級独自で、2学期制（前期4月～10月、後期11月～3月）の中、以下のような行事に取り組みます。（例年のもの。変更の可能性あり。）

- | | |
|-------------------|------------------------|
| (1) 学校行事 | (2) 帰国生徒学級行事 |
| ○ 入学式・始業式……4月 | ○ 新入生歓迎会……4月 |
| ○ 校外学習……6月（1年生） | ○ 留学生交流会……6月 |
| ○ 宿泊行事……6月（2・3年生） | ○ Winter Festival……12月 |
| ○ 学校祭……10月 | ○ 3Eお別れ会……2月 |
| ○ 合唱祭……12月 | ○ 3学年合同交流会……随時 |
| ○ 修了式・卒業式……3月 | |
| ○ 生徒会・学年行事……随時 | |

4 その他

- 帰国生徒学級の説明会は、特に設けていませんので、本校のホームページを御覧いただき、御不明な点がございましたら、E-mailまたは電話でお問い合わせください。
- 帰国生徒学級への入学、編入学を希望する場合は、本校での事前相談が必要です。その際は、E-mailまたは電話でお問い合わせください。
- 帰国生徒学級から一般学級への編入はできません。